



第30号 平成28年8月

<発行者>

東遠地区生活支援センター 相談部
菊川市西方 4346-16 TEL 0537-35-2971
E-mail to-en-so@carol.ocn.ne.jp

夏休みに入り、夏祭りや花火等、地域のイベントが盛りだくさんな時期になりました。
暑い日が続きますが、皆さん体調はいかがでしょう？
適度な水分補給、食事を心掛け、体調管理には十分気をつけて、残りの夏を楽しみましょう！

ふらっと青年部(女子会)を開催しました！

7月16日(土)にふらっと青年部(女子会)を行いました。女子会は1年ぶりの開催となり、参加された方については、待ちに待ったイベントとなりました。

今回の内容は、美容企画「メイクアップ教室」です。場所は東遠学園組合なかやまホームで、講師の先生を招いて、メイクの基本を教えていただきました。

当日は5名の方が参加されました。皆さんは就労されていたり、事業所に通所されたりしているため、初めて顔を合わす方や久しぶりに会った方が多く、自己紹介では、各々緊張した様子がこちらにも伝わってきました。また、メイクについては日常的にされる方、外出時のみされる方、全くしない方等、それぞれスタンスの違いがありました。

まずはメイクに必要な道具をひと通り確認してスタート。日常的にメイクをされる方にとってはよく知っている道具ですが、初めての方にとっては目新しいものばかりです。講師の方が作成してきてくれたメイクの流れの資料を交代しながら読み上げ、一つ一つの工程や大切なポイントを確認していき、その後、講師の方がモデルのメイクを行っているのを皆で見た後に、自身でメイクを行っていききました。

日常的にメイクをされている方は、ポイントとなる部分を確認したり、普段は使わないような色のメイクを楽しみました。初めてメイクをされる方については、一つ一つ丁寧に確認しながら行っていました。



会が進むにつれて、少しずつ変わっていく姿を鏡で確認してはにかむ様子がみられたり、「かわいい～、きれい～」とお互いに声をかけ合うことが多くなり、話が弾んで和やかな雰囲気となりました。

ひと通りメイクが終わったところで、メイク前の自分の写真と比較。ピフォーアフターの姿を確認して、それぞれが嬉しそうな、少し恥ずかしげな表情が印象的でした。

今回参加された方の中には、「化粧なんて興味ないよ。暇だから女子会参加しました。」と話されていた方もいましたが、自分がみるみる変わっていく姿に夢中になり、終わった後は「化粧品用品の買い方を教えて欲しいな」と話されていました。

終了後の感想では、「次回も美容企画が良い」「定期的にメイクをやりたい」等、たくさんの意見をいただきました。それぞれの美容意識が高まった印象でした。皆さんからの意見を参考にして、今後もふらっと参加できる仲間づくりの場を定期的に設けていきたいと思えます。

東遠地域自立支援協議会こども部会 放課後等デイサービス連絡会

東遠地区生活支援センター相談部は、東遠地域自立支援協議会こども部会の事務局を担当させていただいています。今回は、そのなかで昨年度より開設された「放課後等デイサービス連絡会」の実施状況を報告させていただきます。

○発足の目的

昨今、全国的に放課後等デイサービス事業所が急増するなかで、事業所の現状やサービスそのものを取り巻く課題が多くあります。それらの課題を協議すべく、昨年度より、東遠地域自立支援協議会こども部会に「放課後等デイサービス連絡会」を設立いたしました。

○開催状況

昨年度については、おおむね2か月に1回の開催で、児童発達支援管理責任者の参加を中心とした協議、支援スタッフ向けの事例検討会を実施してきました。今年度においても課題を協議しながら隔月の開催を予定していきます。

○東遠地域の放課後等デイサービス事業所の状況について

東遠地域の放課後等デイサービスの事業所数としましては、今年度に入り、新たに2事業所が開設され、16事業所となりました。また、東遠地域の放課後等デイサービス事業所を登録する利用児数は、延べ300名を超え、どの事業所も利用率が定員の90%近い状況にあります。

○課題の共有

今年度に入り、5月と7月に連絡会を開催し、各事業所の児童発達支援管理責任者を中心に課題の共有、個別支援計画書の在り方について話し合い、次のような検討事項が挙げられました。

- ・人材育成を含めた障害特性を十分に理解した上での支援
- ・地域の体育館や児童館など地域資源を活用しての活動
- ・学校との連携
- ・災害時の対応
- ・各事業所の特色を活かした支援
- ・家族のつながり（絆）の支援 等

○今後の計画について

昨年度からの連絡会を開催するなかで各事業所が隔たりのない関係性を保ち、利用児のために支援を共有していく意識が高まってきています。

今後の計画としては、挙げられた課題をもとに、学校との連携を図るための意見交換会を実施すること。支援スタッフの質の向上を図るために実践報告会を予定していきます。

★～相談件数(H28年4月～H28年7月)～★

	掛川市	菊川市	御前崎市	森町	圏域外	合計
訪問	93	111	82	61	9	356
来所	33	35	13	8	0	89
同行	22	43	11	18	0	94
電話 メール	142	159	33	51	4	389
支援 会議	39	9	7	6	4	65
合計	329	357	146	144	17	993



ご相談ください！

在宅で生活する、知的に障がいのある方、発達障がいの方、発達の気になる子どもさん、そのご家族のための支援を行います。暮らしのこと、福祉サービスのこと、仕事のこと、学校のこと etc…お気軽にご相談ください。3名のスタッフでお待ちしております！

<相談窓口> **0537-35-2971**